書式C2　（学校管理職類型が使用）

勤務先が複数にわたる場合は，コピーをして使ってください。

校長職・教頭職（現職・退職とも）の場合は，3年間以上の教育委員会発行の証明書（書式自由）で代用できます。

なお，校長職・教頭職（現職）の場合，この書式C2あるいは教育委員会の証明書に現職状況が含まれていれば，書式A6（在職証明書）は提出不要（辞令は不可）です。

※各類型の必要な実務経験年数を満たしていることがわかれば，これまで勤務されていた全ての職場から証明をもらう必要はありません。

＊受付番号

**学校心理学に関する専門的実務経験の実績および証明書**

年　　月　　日

（西暦で記入してください）

一般社団法人 学校心理士認定運営機構

　　　　　　　　　　　　 理事長　殿

申請者氏名

所属（実践当時）

職名（実践当時）

１．学校の管理職または教育委員会における教育行政職として、心理教育的援助サービスに関する指導的な実務を行った期間：　**\*3年間以上必要です。**

　　　　　年　　月　　日　～　　　年　　月　　日まで　（　　　）年（　　　）ヵ月間

２．その内容の概要：

　貴機構「学校心理士」資格認定の申請において、上記の申請者の作成した内容は

その通りであることを証明いたします。

機関名

所在地

職　　　名

氏　名　　　　　　　　　　　　　　　　　　印

※実践機関の長の公印（職印）であること。申請者自身の私印は不可。

※勤務時の長が退職や異動をしている場合は，現在その職にある方に証明をお願いしてください。